

12月8日
13:00~
16:30

ちくま新書「二重国籍と日本」
出版記念シンポジウム

国籍ってなんだろう



第1部 国籍問題と日本

- 小田川綾音 (弁護士、本書共著者)
「人とのつながりから生まれた『二重国籍と日本』」
- 香山リカ (精神科医、立教大学現代心理学部教授)
「国籍問題の背後にあるレイシズム」
- 望月優大 (ニッポン複雑紀行編集長)
「移民社会化と日本国籍」

第2部 当事者たちの国籍問題

- サンドラ・ヘフェリン (エッセイスト)
「『ハーフ』が抱える国籍問題」
- ハン・トンヒョン (日本映画大学准教授)
「『朝鮮籍』とは何か」
- 野嶋剛 (ジャーナリスト、大東文化大学特任教授、本書共著者)
「台湾の人々を悩ませる日本の国籍行政」

第3部 国籍と憲法・法律・国際法

- 木村草太 (首都大学東京教授(憲法学))
「憲法と国籍」
- 仲晃生 (弁護士、本書共著者)
「国籍はく奪条項違憲訴訟と二刀流」
- 新垣修 (国際基督教大学教授)
「軽量化する国籍」

◆ **会場: 主婦会館プラザエフ**
(JR四ツ谷駅麴町口正面) **B2F クラルテ**
電話: 03-3265-8111

◆ 登壇者、登壇順、演目は、やむなく変更される場合があります。

参加無料、お申し込みはメールで
kokusekimondai@gmail.com
主催: 国籍問題研究会・無国籍研究会

